



vol.10 選ぶなら スタッドレスタイヤ? それともタイヤチェーン?



このコーナーではクルマに関する
為になる雑学をご紹介します。
意外と知らないことがあるかも!?

今年も寒い岐阜の冬がやってきました。スタッドレスタイヤの新規購入や買い替えを検討されている方も多いのではないのでしょうか？
今回のくるまのざつがくでは、岐阜の冬の運転にはかせない、スタッドレスタイヤとタイヤチェーンについてご紹介していきます。それぞれのメリットとデメリットもご紹介するので、皆様のお住まいの地域に合わせて考えてみてはいかがでしょうか？

今現在販売されているスタッドレスタイヤはグリップ性能が高い。だが大雪時の走行は要注意。



昔から存在する「金属製チェーン」。剛性が高く、雪道の中では抜群の安定性を誇る。

1 お住まいの気候や車の使用頻度を考えよう!

お住まいの気候や車の使用頻度でスタッドレスタイヤとタイヤチェーンを使い分けましょう。大切なのは“冬にどのような道を走る予定でいるか”です。
まず凍結している道を車で走る場合、スタッドレスタイヤが効果を発揮します。しかし雪が積もっている道に関してはスタッドレスタイヤ、タイヤチェーン双方に大きな違いはなく、どちらも滑り止めの役割をしっかりと果たしてくれます。そのため凍結した道を守るための、それとも雪道を守るためのかをまずはっきりとさせ、スタッドレスタイヤとチェーンのどちらを購入するかを考えましょう。
また、車の使用頻度に応じて変わってきます。車を常日頃から使用する、使用頻度が高い方はスタッドレスタイヤの装着をオススメします。逆にあまり乗らないという方は、積雪があった際にタイヤチェーンを装着し車に乗るといった方が、コスト面を考えても良いのかもしれない。

2 スタッドレスタイヤとタイヤチェーンのメリット

スタッドレスタイヤのメリットは、凍結路でも雪道でも滑り止め効果を発揮してくれるために、一度取り付けてしまえば寒い冬場が過ぎるまでそのまま乗り続けることができます。また、ラジアルタイヤとさほど変わりなく高速走行をすることができるのも大きなメリットです。では逆にデメリットはどんなことがあるのかというと、まず1点目は「コストがかかる」ということ。軽自動車のスタッドレスタイヤでも4本で2~4万円ほどかかります。タイヤサイズの大きな普通車になると6~10万円前後です。なおかつスタッドレスタイヤには寿命があり、タイヤ溝の摩耗による寿命と、タイヤのゴムの硬化による寿命があり、その際は再度買い替えなければなりません。2点目は「タイヤチェーンと比べると、グリップ性能は劣ってしまう」という点です。タイヤ溝に雪が大量に挟まってしまうとスタッドレスタイヤの性能は落ちてしまい、スタッドレスタイヤでも滑ってしまいます。



↑このような状態になってしまうと、釘(スタッド)が無い(レス)のでグリップ力は低下してしまいます。

タイヤチェーンのメリットは、スタッドレスタイヤに比べると価格が安いというのは大きなメリットです。また、必要ときに比較的簡単に取り付けられるので、状況に合わせての使用が可能です。一年を通して頻りに雪が降らない地域では、チェーンを車のトランクなどに常備させ、普段はノーマルタイヤを履き、突然の降雪があったために備えるということもできます。また、スタッドレスタイヤよりも雪に強いというのも大きなメリットです。逆にデメリットは「自分で装着するのが手間」「高速走行できない」「常時装着していることができない」など。あくまでタイヤチェーンは雪が多く降った際に使用するものと考えましょう。



↑画像のような「非金属チェーン」や布製カバーでタイヤ全体を覆う「布製チェーン」もある。

3 両方を状況ごとで使い分ければなお安心!!

ここ岐阜県の雪の多い奥美濃や飛騨エリアの冬は、積雪・凍結のある路面が日常茶飯事。なのでスタッドレスタイヤに履き替えるという車がほとんど。積雪の少ない地域から、スキー場など積雪の多い地域に出かける際は、タイヤチェーンも準備しておくとう安心です。スタッドレスタイヤは本誌にも販売店が掲載されているので、是非検討してみては!? タイヤチェーンはカー用品店はホームセンターなどで購入が可能です。

